

平成30年 4月26日 (木)

防火鉢花を配布 ～消防団・第15区女性防火クラブ～



南幌消防が、春の火災予防運動防火PRの一環として、Aコープなんぼろ店駐車場で、防火鉢花の配布を行いました。当日は、南幌消防団と第15区女性防火クラブの協力を得て、会場に訪れた方へ火災予防を呼びかけながら鉢花を配布しました。



まちかど
フォトアルバム
NANPORO Machikado Photo Album

火災想定訓練を実施 ～南幌消防団～

南幌消防団（河村由紀男団長）が、三重湖公園で火災想定訓練を実施しました。この訓練は、いつでもどこで起きるかわからない災害に、迅速かつ確実に対処できるよう、春と秋の年2回行なっています。消防団員が南幌町の安心・安全を守るため、真剣な表情で訓練に取り組んでいました。また、訓練終了後に消防車による火災予防パレードで町民の皆さんに防火を呼びかけました。



平成30年 4月26日 (木)

安全な自転車通学を願って ～南幌町交通安全指導員会～

南幌町交通安全指導員会（高橋勝治会長）より、夕暮れからの自転車事故防止を願い、南幌中学校1年生分60個、南幌高校の自転車通学者分14個のサイクルリフレクター（夜光反射材）が贈呈され、南幌中学校の生徒を代表して佐藤心さん（生徒会長）が受け取りました。また、この日、Aコープなんぼろ店前で自転車で買い物に来ていた方へ自転車の安全利用を呼びかけながらサイクルリフレクターを手渡しました。



平成30年 5月1日 (火)

地域貢献活動 ～南幌めぐみ学園～

平成30年5月8日 (火)

南幌めぐみ学園（栗林和史総合施設長）が例年地域貢献の一環として実施している環境整備が今年も行われました。爽やかな天気のもと、めぐみ学園作成の軍手をはめて、買物や散歩などで利用している南13線西8号交差点から西7号方面と、町立病院前、セブンイレブン横からめぐみ学園に向かっての道路及び学園周辺のゴミ拾いが行われました。



世代を超えて楽しく交流 ～ひだまりサロン～

平成30年5月10日 (木)

南幌高校の3年生17名が、家庭科「生活教養」の一環として、保健福祉総合センター「あいくる」で開かれたひだまりサロンに参加しました。初めは遠慮がちで打ち解けられずにいた生徒たちも、次第に自己紹介や脳トレなどのゲームを通して、利用者の方々と楽しそうに接するようになりました。終了後には9月の再訪問を約束し、生徒と利用者は名残惜しそうに手を振り合っていました。



10月開設へ工事安全祈願 ～南幌めぐみ学園～

平成30年5月12日 (土)



南幌めぐみ学園の職業訓練施設とドッグラン併設カフェの工事安全祈願祭が同園南側の建設予定地で行われ、関係者が無事故での工事完了を祈りました。10月のオープンを目指し、広さ約300㎡のドッグランが併設されるカフェは、木材がふんだんに使用された温かい雰囲気となります。祈願祭では、同園を運営する社会福祉法人南幌苑の佐藤健勝理事長が「これからも地域の発展と利用者が安心して過ごせる施設づくりに取り組んでいきたい」と挨拶しました。



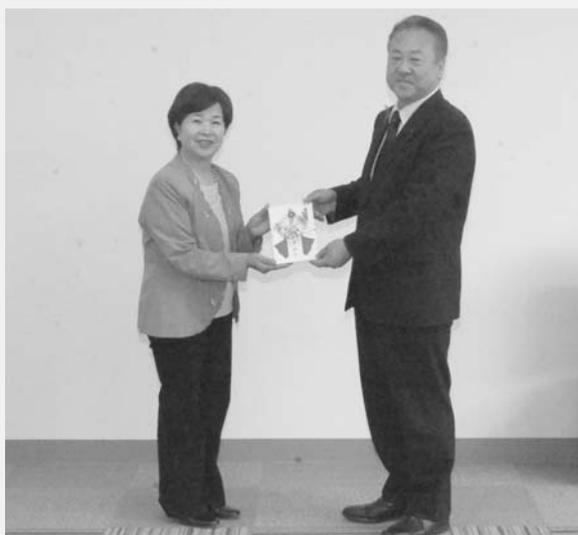
職業訓練施設(右)とカフェの完成予想図

みんなで春を呼びました ～はるのおはなし会～

農村環境改善センターで南幌町読み聞かせサークルによる「はるのおはなし会」が開催されました。来場者は大型絵本の読み聞かせをはじめ、パネルシアターやエプロンシアターなどの演目を楽しみました。工作あそびでは、全員が折り紙でチューリップを作って模造紙に貼り付け、春らしいお花畑が完成しました。完成した作品は、ぼろろ図書室の絵本コーナーに飾っています。



子ども達に夢を！読書活動に役立てて ～田中玲子さん(6区)～



長年にわたり、社会教育審議会委員長を務められた田中玲子さんから、児童図書が寄贈されました。田中さんは、「多くの子ども達が読書を通じ、知識を深め、読む楽しさや喜びを味わってくれることを願っています」と話してくれました。寄贈された図書は、「田中玲子文庫」としてぼろろ図書室で活用されます。

みんなで参加、地域ぐるみの防犯活動 ～南幌町生活安全推進協議会～

栗山地区防犯協会主催の「春の地域安全運動住民大会」が開催され、栗山警察署員による特殊詐欺などの防犯対策についての寸劇や北海道警察音楽隊によるコンサートが行われました。いちい保育園の園児の皆さんをはじめ、多くの住民の方が参加し、防犯意識を高め、地域ぐるみでの防犯活動の重要性を改めて認識しました。

